

令和6年度 第1回刈谷市子ども・若者支援地域協議会議事録

日 時	令和6年7月8日(月) 10時～11時30分
場 所	刈谷市役所101会議室
出席者	委 員 18名(欠席1名、代理出席1名) 事務局 4名

1 議題

(1) 会長・副会長の選任について

委員の互選により、会長に川北委員、副会長に高須委員が選任された。

(2) 委員等自己紹介

各委員より自己紹介。

(3) 令和5年度実績報告及び令和6年度実施計画について

事務局より、当協議会の実績報告及び実施計画について説明。

(4) 令和5年度の子ども・若者支援実績報告について

事務局、木下委員及び高須副会長より説明。

【主な意見・質問等】

・刈谷市の推定ひきこもり人数と、実際に相談に来ているケース数の割合は、他自治体と比べるとどうか。

→細かく割合を出している自治体は少ないが、過去見たことのある調査でも相談につながっている割合は1割に達していなかった。ひきこもり状態にある人を相談につなげるためには、それぞれの支援機関が間口を広げ、困難を抱えている人をキャッチする必要がある。

・相談に来る保護者のハードルについてどう考えるか。

→相談に行くという発想がない方や、こんなことで相談に行ってもいいのだろうか考える方もいる。自分の家庭の中で苦しいことや、世間から見て弱みに見えてしまうようなことを相談員に話すということは、心理的なハードルがすごく高い。相談につながるのに20年以上かかったケースもある。近隣住民にばれるのが恥ずかしい、親があきらめているなど長年動かないケースが多く、どこかでピンチな状況が起きてこないと表には出てこず、相談につながらないため、引き続き周知や啓発が必要と考える。

(5) 子ども・若者計画の策定について

事務局より、計画策定のために実施を予定しているアンケートについて説明。

【主な意見・質問等】

・困難を抱えている人向けではないアンケートは行うか。

→子育て推進課で、無作為抽出された小中学生及び高校生向けにアンケートを取っている。そのアンケートではカバーできない部分を聞くアンケートを生涯学習課で作成し、回答をお願いする予定である。

・アンケートを作成する際に使用したひな型等はあるか。

→既に子ども・若者計画を策定している近隣市や県のアンケート等を参考に作成した。

2 その他

事務局より、子ども・若者支援機関マップの校正及び次回の協議会について説明。